

小坂よしひさ 粋いき台東へ 身近な区民のサポーター！



# 台東粋いき新聞

平成30年度

26号



## 小坂よしひさの提案で

# 「認知症初期集中支援チーム」

## が設置されました！

台東区は2018年度から、「認知症初期集中支援チーム」を設置しました。医療・介護サービスを利用していない認知症の方や、その疑いのある方の自宅を訪問し、医療機関の受診や介護サービスの利用を支援するなど、状態に応じた適切な助言を行います。

台東区ではこれまでも、区内7カ所の地域包括支援センターに看護師などの専門職を配置し、認知症の方や、その家族への支援を行ってきました。「認知症初期集中支援チーム」の設置により、認知症の早期診断・早期対応への支援体制がさらに充実しました。小坂よしひさは、認知症総合支援の充実について、定例会一般質問や予算要望などを通じて訴え続けてきました。

## 台東区をいつまでも安心して暮らせる街に

### 自動通話録音機

65歳以上のみの世帯を対象に、電話がかかってくると自動で通話内容を録音する機械を無料で貸し出しています。振り込め詐欺などの被害防止に効果的です。



※写真はイメージ

問い合わせ：生活安全推進課 (☎03-5246-1044)

### 運転免許自主返納制度

65歳以上の方が有効期間内の全ての運転免許を1年以内に自主返納すると、賛同記念品として「めぐりん専用回数乗車券1冊」と「区立文化施設5館共通入館券」がもらえます。

問い合わせ：交通対策課 (☎03-5246-1288)

### 救急医療情報キット

かかりつけ医療機関や緊急連絡先などを記入する情報シートと、健康保険証のコピーなどを容器に入れ、冷蔵庫に保管するものです。緊急時、救急隊に必要な情報を伝える助けになります。65歳以上の一人暮らしの方などを対象に、無料で配布しています。



問い合わせ：介護予防・地域支援課 (☎03-5246-1225)

まだまだあります！ 便利な実績

台東区 高齢者 サービス

検索

小坂が実現！

## 台東区が2018年度 実態調査を実施

台東区の住宅は、マンションなどの共同住宅が約8割を占めています。一方、マンションの老朽化は全国的な課題であり、マンション管理の適正化の取り組みが急務です。そこで台東区は2018年度、区内にあるマンションの実態調査を実施しています。具体的には、マンションの管理組合や所有者、管理会社などを対象に、アンケートと現

地訪問を行っています。これによって、行政による今後のマンション施策の検討に必要なデータベースを構築することができそうです。  
小坂よしひさは、議会質問や予算要望などを通して、マンションの管理に関する支援の充実を訴えてきました。これからも、皆さまの快適な住環境を守るための政策を実現してまいります。

## 共用部分バリアフリー化支援助成

共用部分のバリアフリー化工事を行う際に費用の一部を助成。延べ面積の2分の1以上が居住用のマンションが対象。

＜対象工事＞①スロープの設置  
②廊下や階段などへの手すりの取り付け

＜対象＞①分譲マンションの管理組合  
②賃貸マンションを所有する個人

＜助成金額＞  
工事費用の3分の1（上限50万円）  
問い合わせ：住宅課（☎03-5246-1468）



## 小坂の 提案で

# マンション管理に関する支援が充実！

## 計画修繕調査費助成

大規模修繕などのために、共用部分の建物や設備の調査をする際に費用の一部を助成。

＜対象費＞共用部分の建物調査費および給排水調査費

＜対象＞①分譲マンション管理組合  
②賃貸マンションを所有する個人または法人

問い合わせ：住宅課  
（☎03-5246-1468）



## 耐震改修工事等助成

耐震診断、耐震改修工事などを実施する際に費用の一部を助成。

＜条件＞非木造の耐火または準耐火建築物で、住戸面積の合計が延べ面積の2分の1を超える など

＜対象＞①分譲マンションの管理組合  
②賃貸マンションの所有者である個人 など

問い合わせ：住宅課  
（☎03-5246-1468）



## 管理・修繕相談員派遣

日常の維持管理や修繕に関して、専門的知識のある相談員を理事会や勉強会などに派遣。

＜対象＞①分譲マンション管理組合  
②賃貸マンション個人所有者

＜派遣回数＞同一マンションで年1回（2時間）まで無料。

問い合わせ：住宅課  
（☎03-5246-1468）

